

平成22年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

長寿社会課(内線:7177)

4目 老人福祉費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
明るい長寿社会づくり推進事業	27,629	32,178	△4,549				27,629	
トータルコスト	29,243千円(前年度34,664千円)[正職員0.2人]							
主な業務内容	委託契約、委託料支払い、補助金支払い、選考会、表彰式開催							
工程表の政策目標(指標)	要介護認定率の減(要介護認定率:16.0%)							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体等の参加と協力の下に、高齢者のスポーツ活動、芸術活動を行う。

2 主な事業内容

(1) 鳥取県社会福祉協議会委託事業【19,690千円】 (単位:千円)

区分	内容	予算額
ねんりんピック(全国健康福祉祭)派遣選手選考会(因伯シルバー大会)の開催	ねんりんピックの選考会を兼ねたスポーツ大会を開催する。	2,690
ねんりんピック(全国健康福祉祭)選手派遣	平成22年10月9日～12日 石川県で開催される「ねんりんピック石川2010」への派遣(21種目及び美術展 あわせて140人派遣予定)	6,731
情報通信誌への掲載(ホットアイ)	(社福)鳥取県社会福祉協議会が発行する情報誌「ホットアイ」に元気な高齢者の活動事例の紹介等を行う。A4判4ページ分、7,000部×4回/年	787
人件費		7,733
事務費		1,749
合計		19,690

(2) 高齢者健康運動会(鳥取県社会福祉協議会補助事業)【6,119千円】

高齢者の健康づくりや仲間づくりを支援するため高齢者健康運動会を開催する(社福)鳥取県社会福祉協議会へ助成する。

- ・開催地:東部・中部・西部
- ・開催時期:10月
- ・参加者:概ね60歳以上の高齢者(各会場約1,000人)
- ・補助率:10/10

(3) シニア作品展(仮称)の開催(公募により委託)【1,678千円】

高齢者の活動の成果を発表する場として県内高齢者の作品を一堂に集めた作品展を開催する。

- ・会場:倉吉博物館
- ・時期:10月9日～11日(予定)
- ・部門:日本画、洋画、書、写真、彫刻・工芸(5部門)
- ・出品者:県内在住の概ね65歳以上の者

3 これまでの取組状況、改善点

全県的に県内高齢者の仲間づくり、健康づくり活動共有の場を設け、趣味活動の成果を発表できる作品展を開催することで、高齢者のスポーツ、趣味活動の促進及び普及啓発ができています。

より多くの高齢者に全国大会出場の機会を与えるため、二年連続での派遣補助及び鳥取県選手団としての派遣を制限しているところだが、選手層が薄く、制限にかかる選手がいるために種目自体の出場ができない競技がある実態を踏まえ、派遣の制限に例外を加える予定である。